

木のすまい新聞

「シリーズあれから半年」



日様との出会いは平成28年11月。雑誌を見て当社を知り「建売を考えたけれど、どうしても薄っぺらさを感じて、注文住宅を建てたい」とその日のうちに来社されました。

めばしい土地は見つけておられたものの、漠然としか家づくりを考えてなかった日様。まずは土地を前に総予算を想定し、資金確保の為に住宅ローンの選択などをしてほしいといかないことをお伝えしました。日様もスタッフの説明一字一句に耳を傾けてくださり、どんどん知識を吸収され、ご納得の上、出会いから2ヶ月後の1月末に安心して土地購入をすることができました。

まだ20代ですが、普段はテレビをあまり見ず、自然が大好きなご夫婦。購入された土地は里山付のロケーションが良い場所で自然と触れ合う豊かな暮らしができる住まいをご希望。打合せは進み、昨年3月の春分の日に着工し、同年9月の秋分の日、外部だけでなく室内にもふんだんに木を使っただ念願の木のすまいが完成しました。

木のすまい仕様の家

豊かな自然に包まれた里山のある暮らし

神戸市北区という土地柄、冬の冷え込みもあり、断熱材はセルロースファイバー、窓は樹脂サッシを採用し、さらに環境にやさしいペレットストーブも設置しました。お引渡しには御両親や御兄弟、御親戚の方々も来られ、祝福すると同時に木のすまいを体感して感動と絶賛その時のご夫婦の嬉しそうな笑顔が今でも鮮明に残っています。

それから半年、「今年の冬は大寒波で外は寒かったけれど、ペレットストーブの炎で室内は暖かく、里山に降る雪の景色を見ていたら一日が終わってしまいました。里山も手入れをして最近はその栽培も始めました！」と自然がくれる豊かな暮らしをご満喫しておられました。



「設計・施工」
ひょうご木のすまい協議会 正会員
株式会社 ミヤシタ



木材と乾燥

製材された木材と乾燥との関連性は切っても切れない関係にあります。例えば、未乾燥の木材をそのまま建築材料として使うと、乾燥するに従い寸法のくるい、反り、ねじれ、割れなどがほぼ全ての木材で発生します。逆に木材の含水率が低くなる（乾燥が進む）と強度が増す木の特性や、木を腐らせる原因となる腐朽菌が含水率30〜60%で生育することなどを考慮すれば、安心できる住まいづくりのためには十分に乾燥させた木材を使うことが不可欠であるといえます。

建築で使用される木材の乾燥には大きく分けて天然乾燥と人工乾燥の2つの乾燥方法があります。人工乾燥材はある程度の温度、熱をかけて乾燥するため、熱による表面の変色（褐色化）や、木材中の精油成分の揮発は天然乾燥材より若干多くなります。一方、天然乾燥材、特に芯持ち材では、表面割れが発生しやすいので、割れが少ないことを重視する場合は人工乾燥材の使用が無難だと思われれます。

乾燥方法の違いにより一長一短はありますが、きちんと乾いていればどちらを使っても問題はありませぬ。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 65

March
April
2018

— ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ —

「ひょうご木のすまい」産地見学ツアー

県産木材や木造住宅に興味のある皆様は、この機会にぜひご参加ください。生産地（伐採現場）から製材工場・モデルハウスまでの木材の流れをバスで訪ねます。

見学先：伐採現場（宍粟市）・製材所（宍粟市）・モデルハウス（西宮市／宍粟市）



と き：H30年4月28日（土）
8:00～18:30（予定）
費用：大人/1,000円
中学生以下/無料
集合場所：阪急西宮北口
またはJR姫路駅

●申込締切：H30年4月16日（月）

※見学先は変更になる場合があります。詳しくはお問合せ下さい。

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】
融資利率0.8%固定（平成30年3月31日融資実行分迄）

●新築・増改築
融資限度額：2,300万円※1（返済期間25年以内※2）
※1）その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。
※2）県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内で延長可能です。
なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

●リフォーム
融資限度額：500万円（返済期間10年以内）
※平成30年3月時点の内容です。平成30年4月1日以降の利率等については、4月1日以降に県ホームページ等で公表される予定です。
詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_00000017.html

兵庫県 木造住宅ローン